

# 「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰の伝達式を行いました。

記載日：令和元年6月27日

土佐国道事務所では、第30回「みどりの愛護」功労者 国土交通大臣表彰の伝達式を、6月20日（木）に行いました。

大臣表彰は、全国で105団体が受賞されており、四国では、国道55号沿線で活動を続けてくださっている「柿の木」さんが受賞されました。

「柿の木」さんは、平成13年7月に「ふれあい四国路（ボランティア・サポート・プログラム）」として、土佐国道事務所長及び芸西村と協定を結び、以降17年以上にわたり、一般国道55号安芸郡芸西村西分において、花壇の管理、除草、季節に応じた四季折々の花の植え替えや清掃等、道路の美化活動に積極的に取り組まれています。

※「みどりの愛護」功労者は、緑を守り、育てる国民運動をさらに積極的に推進していくため、花と緑の愛護に特に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえ、国民的運動としての緑化推進活動の模範として、国土交通大臣より表彰されるものです。平成2年から始まり、今回30回目を迎えました。

<ふれあい四国路についてはこちらから>

<http://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/industry/freai/freai.pdf>



【伝達式】



【記念撮影】



【活動状況】